

いじめ発生時対応フロー

【いじめの把握】

- いじめアンケート調査による把握
- 周囲の児童(生徒)からの情報
- 関係機関、地域住民等からの通報
- いじめを受けた本人(又は保護者)からの訴え
- 教職員の観察による発見
- その他

【初期対応】

- 発見者(把握者)
↓ <情報提供>
- 関係学年代表、学級担任等
↓ <事実確認、指導>
- 関係児童への事実確認及び指導
↓ <情報提供>
- いじめ防止対策推進委員会

【いじめの報告】

- 発見者(把握者)
↓ <報告>
- 生徒指導部長(マネージャー) → <調査の指示>
↓ <報告> ↑ <指示>
- 教頭(アドバイザー)
↓ <報告> ↑ <指示>
- 校長(リーダー)
↓ <招集>
- いじめ防止対策推進委員会

【いじめ防止対策推進委員会の招集】

- 事実関係の解明
- 指導方針の確認
- 個別指導の検討
- 役割分担の協議
- 対応チームの編成
- 関係機関との連携
- 全教職員による共通理解の形成

【いじめの解消】

- いじめを受けた児童(生徒)への対応
- 周囲の児童(生徒)への対応
- 教育委員会への報告(指導助言やいじめ早期対応チームの要請)
- 関係機関への相談(児童相談所、スクールソーシャルワーカー、各種相談室等)
- 「子どもの健全育成サポートシステム」の活用
- いじめを行った児童(生徒)への対応
- 保護者への対応

| | いじめを受けた児童 | いじめを行った児童 | 周りにいる児童 |
|-----|---|---|--|
| 校内 | <ul style="list-style-type: none"> 徹底して守り通す。 関係機関等と連携を図り、最善の手立てにより早期解消を図る。 心のケアに努め、自尊感情を高める。 安全確保のための巡視体制を強化する。 | <ul style="list-style-type: none"> 他人の人権を侵す行為であることを気付かせ、他人の痛みを理解させる。 いじめは人間として絶対に許されない行為であることを自覚させる。 不満やストレスがあってもいじめに向かわせない力を育む。 | <ul style="list-style-type: none"> 自分の問題として捉えさせ、誰かに知らせることの大切さに気付かせる。 いじめを傍観したり、はやし立てたりする行為も許されないことに気付かせる。 みんなの力でいじめをなくし、よりよい生活をつくることの大切さを自覚させる。 |
| 保護者 | <ul style="list-style-type: none"> いじめ発生に対する謝罪及び事実経過の説明をする。 今後の指導の方針及び具体的な手立てについて説明する。 | <ul style="list-style-type: none"> 事実経過の説明をして、家庭における指導を要請する。 いじめられている児童(生徒)及び保護者への謝罪に立ち会い、仲介する。 | <ul style="list-style-type: none"> 個人情報の内容や保護者の意向を確認の上、教育的配慮の下、学級懇談会等で事実経過について説明する。 |

【再発防止に向けた取組】

(*いじめ防止対策推進委員会において検討)

- | | | |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 原因の詳細な分析 <ul style="list-style-type: none"> ・事実の整理、指導方針の再確認 ・外部専門家チームによる助言 ○ 学校体制の改善・充実 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導体制の点検・改善 ・教育相談体制の強化(スクールカウンセラーの派遣要請等) ・校内研修の充実(児童(生徒)理解研修、事例研究等) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 教育内容及び方法の改善・充実 <ul style="list-style-type: none"> ・学年、学級経営の見直し(心の居場所づくり、人間関係づくり、信頼感の醸成) ・豊かな心を育てる指導の充実(学級活動、道徳の時間、集団活動、体験活動等) ・授業改善(魅力があり分かる授業、認め励まし伸ばす指導、自己有用感を獲得させる指導) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭、地域との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ・積極的な情報提供(教育方針、教育活動の公開) ・開かれた学校評価の推進(アンケート、学校関係者評価、結果の公表等) ・保護者懇談会等の実施 ・PTA活動の活性化 ・PTA活動や地域行事への積極的な参加 |
|--|--|--|

